

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	モニタリングは計画作成担当者がやっており、介護職員の把握が不足しているのではないか。	介護職員が自分の担当利用者の介護計画とモニタリングを把握ができる。	毎月、各職員が担当利用者のモニタリングを行う。	1ヶ月
2	35	年2回の訓練では有事の際に適切な行動がとれないのではないか。	訓練の回数を増やし、避難誘導の流れをスムーズに行えるようになる。	毎月1回、非常階段前まで利用者全員の避難訓練を行っていく。	2ヶ月
3	1	ホームの理念は常に念頭において心がけているが、具体的な達成できる目標があった方がよい。	現在実施している月間目標の継続により、理念の実践を日頃から心がけられるようにする。	現在実施している月間目標を理念の実践に向けた目標とし、継続して実施して行く。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。